

2022年12月14日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
中心荘第一・第二老人ホーム  
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの  
職員の新型コロナウイルス感染について  
(B-7)

本14日(水)、中心荘第一・第二老人ホームの職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

この職員については昨13日(火)に、本人に先行して同居者の感染が確認されたため、昨13日(火)のうちにPCR検査の検体(唾液)を採取して検査機関へ送付、本14日(水)に検査結果が到着し、陽性が判明しました。

中心荘第一・第二老人ホームでは、この職員と過去3日以内に接触があった職員5名、ご利用者6名、併せて11名に抗原定性検査を行ない、全員の陰性を確認しましたが、職員5名については、続けて直ちにPCR検査の検体を採取し、検査機関へ送付しました。この結果が到着しましたら、あらためてお知らせします。

ご利用者6名については、検体の採取が困難なためPCR検査は行ないませんが、現時点では健康状態に特段の異変は見られません。引き続き健康状態の観察を行ないます。

なお、本14日(火)付の別報(B-6)の感染事例とは、職員の所属する部署が異なり、接触もありませんので、関連はないものと考えられます。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、今後も全力を挙げて感染拡大の防止に努めますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。